

第34回 三重バッハ合唱団演奏会

カンタータ第36番
喜びあふれて羽ばたき昇れ
Schwingt Freudig euch empor (BWV36)

カンタータ第131番
主よ、深き淵よりわれ汝を呼ぶ
Aus der Tiefen rufe ich, Herr, zu dir (BWV131)

ミサ曲ト長調
Missa in G-Dur (BWV236)

指揮 本山 秀 毅

ソプラノ 増 野 友 香
アルト 嶋 原 美友紀
テノール 岩 田 健 豊
バス 西 田 昂 平
オルガン 北 住 淳

管弦楽 大阪チェンバーオーケストラ

2025年 5月4日 日 開場13:30
開演14:00

三重県文化会館 大ホール

入場料 一般 2,000円 (当日2,500円) 学生 1,000円 (当日1,500円)

チケット: 三重県文化会館チケットカウンター・津市久居アルスプラザ・
近藤楽器 (津市)・第一楽器 (四日市市)・村井楽器 (松阪市・伊勢市)

お問い合わせ: 奥井 (aeternum1989miebach@gmail.com)

全席
自由

■主催: 三重バッハ合唱団 ■後援: 三重県・三重県教育委員会・津市教育委員会



本山 秀毅

京都市立芸術大学、フランクフルト音楽大学合唱指揮科卒業。帰国後はバッハの教会音楽を中心に演奏活動を続ける。京都バッハ合唱団、バッハアカデミー関西を設立。教会暦による作品の全曲演奏シリーズを続けている。

合唱音楽全般の普及についても意欲的で、合唱指導法、指揮法などの講習会の講師、NHK全国学校音楽コンクール、全日本合唱コンクールをはじめとするコンクールの審査員などを務める。また関西における管弦楽付きの合唱作品の合唱指導、プロの声楽アンサンブルにおける指揮、バロック期の劇音楽作品の上演など活動は幅広い。京都市音楽新人賞、大阪文化祭賞、藤堂音楽褒賞、長井賞などを受賞。びわ湖ホール声楽アンサンブル桂冠指揮者。京都バッハ合唱団主宰。



増野 友香

三重県桑名市出身。三重県立四日市高等学校卒業。国立音楽大学声楽学科卒業。ローザンヌ高等音楽院演奏学科修士課程修了。ベルン芸術大学オペラ演奏学科修士課程修了。針谷斐子、故塚田京子、秋山恵美子、宇田川貞夫、ブリジット・バレの各氏に師事。ヘンデル「エジプトのイスラエル人」、ベートーヴェン「第九」等、国内外でソリストとして出演。

夫、ブリジット・バレの各氏に師事。ヘンデル「エジプトのイスラエル人」、ベートーヴェン「第九」等、国内外でソリストとして出演。



嶋原 美友紀

三重高校音楽科卒業。国立音楽大学声楽科卒業。東京藝術大学大学院修士課程独唱科修了。ウィーン国立音楽大学ポストグラデュアール声楽専攻修了。平成21年度岡田文化財団奨学生。第11回みえ音楽コンクール大学・大学院生の部第1位(2位なし)と共に岡田文化財団賞受賞。第17回友愛ドイツ歌曲コンクール第2位。三重オペラ協会、鈴々楽団 各会員。

第17回友愛ドイツ歌曲コンクール第2位。三重オペラ協会、鈴々楽団 各会員。

大阪チェンバーオーケストラ

1976年、関西室内楽協会を設立以来、島之内教会での月例チャペルコンサートは2006年11月に300回記念演奏会を迎えた。その後、天満教会に拠点を移し、現在478回を数える。

2016年11月に400回記念チャペルコンサートを開催。

2017年4月には「関西室内楽協会創立40周年記念演奏会」をいずみホールにて開催、好評を博す。

内外数多くの著名な演奏家と共演もしている。バッハアカデミー関西として2002年ライブツィヒバッハフェスティバルに招聘された折の演奏は高く評価された。

1989年、大阪市「咲くやこの花賞」受賞。



(2024年の演奏会より)

定期練習 月1回(時間不定期 津市内を中心とし公民館等において)

※基本的には土曜/日曜のどちらかで行っています。

詳細問い合わせ(担当:奥井)

E-mail: aeternum1989miebach@gmail.com



北住 淳

三重県立津高等学校、東京芸術大学音楽学部ピアノ科卒業後、1983年から85年、1995年から96年の二度にわたりハンガリー国立リスト音楽院に留学する。第1回マルサラ国際コンクール、第36回ヴィオッティ国際コンクールにてディプロム受賞。1986年から演奏活動をはじめ、1992年津市文化奨励賞、2004年に三重県文化奨励賞、2017年名古屋芸術奨励賞を受賞。室内楽や声楽、合唱ピアニストとしても支持を集め、近・現代の作品、室内楽作品に数多く取り組み幅広い演奏活動を行っている。1993年よりピアノ三重奏団「トリオ・ミントレル」ピアニストとして、東京、名古屋、大阪、福岡等、全国の主要都市で木野雅之vln、小川剛一郎vcとともにコンサート・ツアーを行っている。1989年愛知県立芸術大学大学院音楽研究科修了後は同大学にて後進の指導にあたり、現在音楽学部教授を務める(2025年3月定年退官)。大阪大学、京都大学、神戸大学等でレクチャーコンサートに出演、他に全国各地でレッスン講師、オーディション審査員等を務める。

1986年から演奏活動をはじめ、1992年津市文化奨励賞、2004年に三重県文化奨励賞、2017年名古屋芸術奨励賞を受賞。室内楽や声楽、合唱ピアニストとしても支持を集め、近・現代の作品、室内楽作品に数多く取り組み幅広い演奏活動を行っている。1993年よりピアノ三重奏団「トリオ・ミントレル」ピアニストとして、東京、名古屋、大阪、福岡等、全国の主要都市で木野雅之vln、小川剛一郎vcとともにコンサート・ツアーを行っている。1989年愛知県立芸術大学大学院音楽研究科修了後は同大学にて後進の指導にあたり、現在音楽学部教授を務める(2025年3月定年退官)。大阪大学、京都大学、神戸大学等でレクチャーコンサートに出演、他に全国各地でレッスン講師、オーディション審査員等を務める。



岩田 健豊

暁学園暁高等学校(3年制)卒業、愛知県立芸術大学および同大学院 博士前期課程声楽領域を修了。名古屋文化振興事業団オペレッタ「伯爵令嬢マリツァ」にてジュパン役を演じ好評を博す。また、2024年にいなべ市にて新作オペラ「SUN」にて愛のまちの王子役を演じた。これまでに声楽を小林まゆみ、末吉利行、大槻孝志の各氏に師事。

これまでに声楽を小林まゆみ、末吉利行、大槻孝志の各氏に師事。



西田 昂平

三重県鈴鹿市出身。三重県立四日市南高等学校卒業。東京藝術大学大学院オペラ専攻修了。第86回選抜高等学校野球大会開会式にて国歌独唱。第14回三重県文化新人賞受賞。オペラでは「コジ・ファン・トゥッテ」

ドン・アルフォンソ、宗教曲では「メサイア」「第九」等、ソリストとして出演。小林まゆみ、末吉利行、勝部太、甲斐栄次郎の各氏に師事。現在、びわ湖ホール声楽アンサンブル所属。

三重バッハ合唱団

「三重バッハ合唱団」は1988年春、「バッハに憧れ、バッハが大好きで、バッハの熱い演奏をしたい」という人たちにより『三重バッハゾリスTEN & 合唱団』として誕生し、1989年春、第1回演奏会後『三重バッハ合唱団』と改称しました。活動の中心を津市に置き、年に1度の演奏会開催を目標に、月1回の合同練習に励んでいます。

これまでJ.S.バッハのカンタータ、モテット、ミサ曲を歌い続けてきました。その間、バッハの『ヨハネ受難曲』、『マタイ受難曲』、『ミサ曲短調』、ヘンデルの『メサイア』、『エジプトのイスラエル人』、モーツァルトの『ミサ曲短調』等の大曲にも挑戦してきました。

第16回演奏会より指揮者に本山秀毅氏をお迎えし、この度34回目の演奏会を開催いたします。

そして5月からは、2026年5月(予定)の「第35回演奏会」に向けて練習が始まります。もちろん指揮は本山秀毅氏です。三重バッハ合唱団にはまだまだ歌っていないバッハの名曲がたくさんあります。少しでも多くの曲に触れられるよう、私たちは息の長い活動を目指しています。興味をお持ちのみなさん、いっしょに歌いませんか。

三重バッハ合唱団ホームページ
<http://www.mie-bach.org/>



三重バッハ合唱団Facebook

